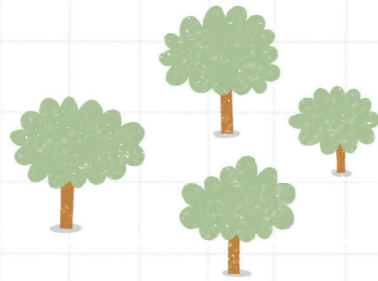


なやまん島^{しま}

キミだけの“なやまん島^{しま}”をデザインしよう。
そこは行きたい、と思ったらいつでも、
キミが想像^{そうぞう}して訪^{おも}れることができるところだ。
とくに、心配^{しんぱい}でねむれないようなときには、ね。

お天気^{てんき}は
どんなふうにする？

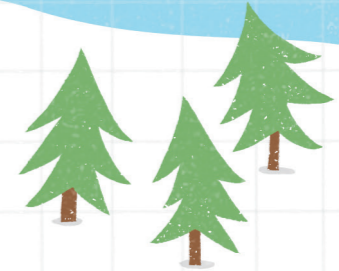


小屋^{こや}をつくる？
ツリーハウスにする？
テントにする？

ほかにだれがいる？
それともキミが
ひとりじめかな。

何を^{なに}食べようか。
木^きになっているくだもの？
海^{うみ}でとれた魚^{いしな}？
カフェでアイス^{あйс}を食べ^た放題^{ほうだい}？

リアルっぽくなくても、
ぜんぜんかまわないんだよ。
これは「キミだけの」なやまん島^{しま}なんだから。
キミがほしいものはどんなのでもオーケーだ。
そこにはなやみごとだけ。



リラックスするためにキミのなやまん島^{しま}を使^{つか}えは使^{つか}うほど、島^{しま}はパワーアップしていくよ。
科学^{かがく}の言葉^{ことば}ではこれを「条件^{じょうけん}付け」と呼^よんでいる。
島^{しま}のことを想像^{そうぞう}するたびに、キミはキミ自身^{じしん}の体^{からだ}をリラックスさせるトレーニング^{れいじやうけいんぎ}をしているんだ。
なので、1回^{いちかい}きりじゃなくて、何回^{なんかい}も何回^{なんかい}も島^{しま}に来て。
そして好き^{すき}なときにいつでもバージョンアップ^{ばーじょんあっぷ}してみて。